

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：山中3号線道路改良工事）整備事業				
補助事業者名	山中湖村長				
実施場所	南都留郡山中湖村山中地内				
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、高速道路から湖畔へ抜ける主要道路であり大型車両の往来が多い。また、通学路にも指定されている路線であるが、路側帯の設置や道路の幅員が十分確保されておらず、路面も経年劣化しており、快適な車両の通行や歩行者の安全な通行が確保できていない状況にある。</p> <p>このため、本道路の改良工事(道路幅員拡幅、路面舗装補修、グリーンベルト設置等)を実施し、車両の快適な通行を確保し、地域住民の交通の利便性を図る。</p>				
補助事業の内容	舗装工 令和5年度:140m、令和6年度:100m 用地購入 令和3年度568.29㎡ 支障電気通信線路移設 一式				
補助事業の始期及び終期	令和3年12月から令和7年3月まで				
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		円	円	円	円
	事業費	26,017,878	0	78,436,600	79,316,600
	交付金額	22,976,000	0	58,800,000	57,750,000
		計			
		円			
	事業費	183,771,078			
	交付金額	139,526,000			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当事業に関する近隣住民等へのアンケート及び企業への聞き取り調査の結果、約8割から「快適に通行できる」、「利便性が向上した」との回答が得られた。</p> <p>このことから、当事業の実施により、車両の快適な通行が確保され、地域住民の交通の利便性が図られていることが確認できた。</p> <p>また、当事業について、地域住民等に対し、村の広報により防衛省の交付金事業である旨周知した。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後は、舗装劣化に注視し、地域住民の理解と協力を得ながら適切な維持管理を実施する。</p>				
事業評価に際しての第三者機関の有無	無				

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（教育文化施設：山中湖中学校空調設備）整備事業						
補助事業者名	山中湖村長						
実施場所	山中湖村山中地内						
補助事業の成果の目標	<p>近年の地球温暖化の影響等により富士北麓地域においても最高気温が年々上昇傾向にあり、生徒の熱中症による健康被害や学習環境の悪化等が危惧されることから、近隣市町村では学校校舎に冷暖房の空調設備の整備が進められている。</p> <p>このため、昭和60年に建設され暖房のみの設備となっている山中湖中学校校舎に冷房設備を整備し、生徒の熱中症予防等の安全対策や快適な教育環境の整備等に寄与する。</p>						
補助事業の内容	空調設備工事						
補助事業の始期及び終期	令和6年6月21日から令和6年11月15日まで						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 162,800,000	円	円	円	円	円 162,800,000
	交付金額	円 117,940,000					円 117,940,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業の評価： 冷暖房（エアコン）を利用することにより、快適な学習環境を整備することができた。また、旧式の暖房設備と併用することにより、効果的な暖房効果と燃料代の削減につながった。</p> <p>今夏の冷房の使用状況を確認後、10月頃、生徒・教員にアンケートを実施する。</p> <p>地域住民への周知：広報5月号掲載（ホームページにも掲載）</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	効果的に冷暖房を利用することにより、引き続き生徒の熱中症予防等の安全対策や快適に学習できる教育環境の整備に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：平野4号線道路改良工事）整備事業				
補助事業者名	山中湖村長				
実施場所	南都留郡山中湖村平野地内				
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、舗装面の経年劣化が著しく安全性が低下している状況にある。</p> <p>また、地元区から緊急車両の通行や非常災害時等における地域住民の安全な通行を確保するため幅員の拡幅を要望されている、災害時緊急避難場所「長池コミュニティセンター」に接する路線である。</p> <p>このため、本道路の改良工事（幅員拡幅、路面舗装補修等）を実施し、地域住民の生活環境の整備を図るとともに、避難道路としての機能確保を図る。</p>				
補助事業の内容	舗装工 令和4年度：114.10m、令和5年度：109.39m、令和6年度：110.83m 用地購入費 令和3年度：467.30㎡ 支障電気通信線路移設 一式				
補助事業の始期及び終期	令和3年7月から令和7年3月まで				
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		円	円	円	円
	事業費	39,791,252	32,798,700	49,922,400	46,357,300
	交付金額	37,798,000	25,600,000	38,150,000	33,740,000
		計			
	円				
事業費	168,869,652				
交付金額	135,288,000				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当事業に関する近隣住民等へのアンケート調査の結果、約8割から「生活環境等の改善がなされた」、「住民の避難又は消防活動に役立つ」との回答が得られた。</p> <p>このことから、当事業の実施により地域住民の生活環境の整備が図られるとともに、避難道路としての機能確保が図られていることが確認できた。</p> <p>また、当事業について、地域住民等に対し、村の広報により防衛省の交付金事業である旨周知した。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後は、舗装劣化に注視し、地域住民の理解と協力を得ながら適切な維持管理を実施する。また、地域から要望のある当該路線の未整備区間について整備に向けた協議を進める。</p>				
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：災害時拠点指定公園管理運営事業)											
補助事業者名	山中湖村長											
実施場所	山中湖村平野地内											
補助事業の成果の目標	災害時拠点に指定されている公園施設について、災害時の避難場所や救援活動の拠点としての機能を維持するとともに、利用者が日々快適に散策やコミュニティ活動、スポーツ活動を行うことができるよう適切な管理運営を行い、環境保全及び快適なまちづくりを図る。											
補助事業の内容	管理運営費											
補助事業の始期及び終期	令和2年3月から令和10年3月まで											
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				計	
		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	58,228,720	64,536,528	53,929,623	54,423,160	54,423,160				285,541,191	
	基金 造成 額	交付金	85,500,000	0	18,423,000	69,000,000	0	25,000,000				197,923,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0				0
		その他	0	0	0	0	0	0				0
		運用益	0	12,825	6,826	480	1,383	780				22,294
		計	85,500,000	12,825	18,429,826	69,000,480	1,383	25,000,780				197,945,294
	基金処分額	0	40,000,000	40,000,000	23,943,131	30,000,000	30,000,000				163,943,131	
基金残額	85,500,000	45,512,825	23,942,651	69,000,000	39,001,383	34,002,163				34,002,163		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたこともあり、昨年度の利用者数はコロナ以前並みまでの立ち直りを見せた。令和6年度は5年度を上回る利用者数となり好調な推移を見た。スポーツ大会やイベント等の興行数も増加傾向にあったが、そのような状況下においてもきめ細やかかつ強固な管理運営体制を継続して構築することができ、利用者満足度向上の要因となった。 なお、地域住民に対しては、村広報誌（紙媒体及びホームページ掲載）にて周知を行った。											
事業の改善措置及び今後の対応	サービスの質をさらに向上させ、利用者の利便性を図っていく。											
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無											

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：各種健（検）診事業）								
補助事業者名	山中湖村長								
実施場所	山中湖村山中地内								
補助事業の成果の目標	生活習慣病等の健康診査（がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症等）や脳ドック検査費用を村が一部負担することにより、村民が検診を受けやすい環境を造ることで健康増進や疾病の早期発見、経済的負担の軽減を図る。								
補助事業の内容	各種健（検）診事業を実施する。								
補助事業の 始期及び終期	平成24年度から令和11年度まで								
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
	円	円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	14,978,734	16,772,088	17,511,629	17,320,633	17,633,094	17,409,938	
	基金 造成 額	交付金	50,310,000	20,000,000	10,000,000	0	0	50,000,000	0
		市町村費 等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	12,577	18,480	20,216	17,637	13,640	38,816
		計	50,310,000	20,012,577	10,018,480	20,216	17,637	50,013,640	38,816
	基金処分額	0	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,346,317	10,030,496	
基金残額	50,310,000	60,322,577	60,341,057	50,361,273	40,378,910	80,046,233	70,054,553		
事業費及び交付金額		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	計	
	円	円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	16,433,954	12,738,455	17,116,487	13,906,638	14,141,684	14,221,377	190,184,711	
	基金 造成 額	交付金	0	40,000,000	0	0	0	0	170,310,000
		市町村費 等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	21,749	8,986	13,576	1,600	1,404	1,200	169,881
		計	21,749	40,008,986	13,576	1,600	1,404	1,200	170,479,881
	基金処分額	10,031,039	10,031,500	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	120,439,352	
基金残額	60,045,263	90,022,749	80,036,325	70,037,925	60,039,329	50,040,529	50,040,529		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	生活習慣病等の健康診査（がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症等）や脳ドック検査により、疾病の早期発見、早期治療を行い重症化を防いだ。また、受診費用を補助により安価にできることや、疾病の早期発見による経済的な負担の軽減等の成果により、村民の受診率も向上した。（令和6年度における特定健診受診率42.6%。令和元年度に実施したアンケート結果より、回答者の半数が健康診査への補助金の活用を望んでおり、健診費用が「安い」または「やや安い」と回答した人も全体の1/3以上を占めている。） なお、交付金事業であることの周知をホームページ、受診のチラシ等で行なっている。								
事業の改善措置及び今後の対応									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（福祉に関する事業：保育所の運営に関する事業）													
補助事業者名	山中湖村長													
実施場所	山中湖村地内													
補助事業の成果の目標	<p>本村においては、女性の社会進出や共働き世帯の増加、就労形態の多様化やひとり親世帯の増加などにより延長保育希望者が増加しているが保育士不足等により対応できない状況にある。</p> <p>さらに、定年退職を迎える保育士を補う新規保育士の確保は急務であるところ、給与体系等の問題により人材の確保が年々厳しくなっている状況である。</p> <p>このため、本事業を実施し、保育士の就業環境の改善や新規保育士の安定雇用を図り、地域の宝である子どもたちに対し、きめ細やかな保育サービスを提供する。</p>													
補助事業の内容	基金により、保育士の人件費の一部に充てる。													
補助事業の始期及び終期	平成27年3月から令和7年3月まで													
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
		0	133,694,361	120,151,869	121,724,291	114,617,241	106,124,847	104,653,100	103,358,388	97,959,708	113,700,369	132,722,255	1,148,706,429	
	基金造成額	交付金	134,666,000	0	60,000,000	10,000,000	59,000,000	0	150,000,000	0	0	0	0	413,666,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	33,758	25,827	13,578	10,973	16,061	11,826	27,717	2,676	1,680	676	144,772
	計	134,666,000	33,758	60,025,827	10,013,578	59,010,973	16,061	150,011,826	27,717	2,676	1,680	676	413,810,772	
基金処分額	0	30,000,000	30,000,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	33,810,772	413,810,772		
基金残額	134,666,000	104,699,758	134,725,585	104,739,163	123,750,136	83,766,197	183,778,023	133,805,740	83,808,416	33,810,096	0	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>・本基金を保育士人件費の一部に充てることにより安定した財源が確保できたため、保育士の就業環境の改善や今後における新規保育士の安定雇用に寄与し、保護者からの延長保育の要望に対応できる体制を構築できたことから、きめ細やかな保育サービスを図れた。</p> <p>令和6年度 延長保育園児の延人数 192人</p> <p>令和6年度 延長保育園児の延時間 213時間</p> <p>・交付金事業であることを広報誌及びホームページで周知した。</p>													
事業の改善措置及び今後の対応	地域の宝である子どもたちに対する、よりきめ細かな保育サービスの維持を図る。													
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無													